

(様式1: 監理委員会への報告)

民間事業者による対象公共サービスの実施状況

独立行政法人国際交流基金日本語国際センター  
平成25年8月13日

1 対象公共サービスの事業名

独立行政法人国際交流基金日本語国際センター海外日本語教師研修接遇業務

2 対象公共サービスの内容

国際航空券手配業務、国内接遇業務

3 確保すべき対象公共サービスの質の確保の状況

		平成24年4月1日～平成25年3月31日		
		確保すべき対象公共サービスの質	実績	実績の測定時期
公共サービス実施民間事業者名		一般社団法人国際交流サービス協会		
安全の確保	本業務の不備に起因する本研修実施中の人身事故又は物損事故の発生がないこと。	発生していない。(実績:0回)		平成24年4月1日 ～ 平成25年3月31日
業務継続の確保	本業務の不備に起因する本研修の中断がないこと。 本業務の不備に起因する研修参加者の来日の遅延により、プロジェクトの開始が遅延したり妨げることがないこと。	発生していない。(実績:0回)		
	本業務の不備に起因する重大な手配漏れにより、本研修の円滑な遂行を妨げることがないこと。 プロジェクトの準備及び実施期間中にセンターとの連絡が取れず、本業務実施に関する必要な対応が取れない事態が発生しないこと。			
快適性の確保	各プロジェクト終了時に、センターが研修参加者に対して実施する本業務に関する部分の全ての設問について、70%以上の回答者から「満足」または「やや満足」の評価を得ること。なお、アンケートの回収率は90%以上を予定している。	区分	満足・やや満足の割合	
		国際航空券手配	97.3%	
		出迎えスタッフ	100.0%	
		空港バス	99.5%	
		各種費用の立替え	100.0%	
		研修旅行等でのバス等	99.2%	
		研修旅行等でのホテル	99.5%	
		研修旅行等での食事	98.9%	
		研修旅行等でのエスコート	99.7%	
		研修旅行の事前説明	100.0%	
		帰国説明	99.7%	
<p>(注記事項) ・「快適性の確保」についてのアンケートの対象者数は415人、回答者数は415人(回収率100%)。各区分の業務のサービスを利用した研修参加者のみが回答。</p>				

4 対象公共サービスの実施に要した経費(税抜)

		平成24年4月1日～平成25年3月31日	
公共サービス実施民間事業者名	一般社団法人国際交流サービス協会	106,280,961円	
支払額		円	
計		円	
(参考)落札額		(1か年分) 102,197,367円	

(注記事項) 落札額は、入札時に提示した平成24年度の予定業務内容に基づき、受託業者が積算した金額であり、平成24年度の実際の委託額は、受託業者と締結したエスコート料、運営管理費、航空券発手数料等の契約単価に基づき、海外日本語教師研修のプロジェクト毎に締結する個別契約で定めている。

(様式2: 監理委員会への報告)  
会計法令に基づく監督・検査の状況

独立行政法人国際交流基金日本語国際センター  
平成25年8月13日

1 対象公共サービスの事業名 独立行政法人国際交流基金日本語国際センター海外日本語教師研修接遇業務	
2 対象公共サービスの内容 国際航空券手配業務、国内接遇業務	
3 監督・検査の状況	
	平成24年4月1日～平成25年3月31日
公共サービス実施民間事業者名	一般社団法人国際交流サービス協会
監督・検査の状況	契約書及び実施要項に規定した事項について、適切に実施されているか監督・検査を行ったが、契約解除や公共サービス改革法に基づく罰則に該当の適用となるような事項はなかった。
(注記事項)	